

令和7年度「グリーン・コンビナートおおいた創出事業費補助金 (県単独)」公募案内

水素等の次世代エネルギー・素材の供給基地化や
CO₂分離・回収・利活用・貯留技術の確立に
繋がる事業に要する経費を補助します！



1 補助金の概要

事業実施主体	以下の①～③のいずれかに該当する事業者 ①大分県内に事業所を有する企業等であって環境省の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」が適用される特定事業所排出者かつ統計法(平成19年法律第53号)の規定に基づき統計基準として定められた日本標準産業分類(平成25年総務省告示第405号)に規定する製造業者 ②①の脱炭素化に資する取組を行う事業者 ③その他知事が認める者
補助対象事業	「グリーン・コンビナートおおいた推進構想」の実現を図るため、水素等次世代エネルギー・素材の供給基地化やCO ₂ 分離・回収・利活用・貯留技術の確立に繋がる事業※で、以下の①～②のいずれかに該当する事業 ①「構想」実現に資するフィジビリティスタディ(実現可能性調査) ②「構想」実現に資する実証試験・研究開発 ※グリーン・コンビナートおおいた推進構想の実現に向けた水素製造(水電解や光触媒による水素製造等)・貯蔵、CO ₂ 分離・回収・利活用・貯留技術、水素及びアンモニアの混焼・専焼発電、バイオ燃料製造、ケミカルリサイクル、水素等次世代エネルギーの運搬 等 (補助対象事業に該当するか不明な場合は、担当までご相談ください。)
補助対象経費	①フィジビリティスタディ 人件費、委託料、謝金、旅費、役務費、使用料及び賃借料、外注費、消耗品費、共同事業費、その他 ②実証試験・研究開発 人件費、委託料、設計費、設備費、工事費、謝金、旅費、研修費、役務費、原材料費、使用料及び賃借料、外注費、消耗品費、特許出願等経費、共同事業費、その他
補助率等	①フィジビリティスタディ →補助対象経費の2/3以内(中小企業)、1/2以内(大企業)上限額:10,000千円 ②実証試験・研究開発 →補助対象経費の2/3以内(中小企業)、1/2以内(大企業)上限額:20,000千円
補助対象期間 (事業期間)	交付決定日～令和8年3月31日まで

2 応募方法 制度の詳細についてはお問合せ先までご連絡ください。

3 審査 有識者等で構成する審査委員会(申請者による事業説明、質疑応答)を実施します。

【問合せ・提出先】

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

大分県 商工観光労働部 産業GX推進室 安友

TEL:097-506-3294 E-mail:a14340@pref.oita.lg.jp